

各都立病院における「医療安全推進週間」の取組(令和元年度)

区分	訓練・パトロール点検等	講演会・学習会等	その他
広尾病院	○広尾病院安全巡回(2月12日) 幹部職員による院内巡回を実施。	○講演研修「薬物誤注入事故について—医療安全対策をどこまで広げたか—」 (2月21日、3月4日) 講師: 医事課長、専任リスクマネジャー ○講演会「多職種のつながりで育む安全文化」 (3月5日) 講師: 中村 京太(横浜市立大学附属市民総合医療センター 医療の質・安全管理部 横浜市立大学大学院 医学研究科 救急医学) ○医療安全・事例発表会の開催 (12月13日、12月17日、12月20日実施済み) 部門間、職種間のよりよいコミュニケーションに資するため、インシデント事例の分析や、再発防止策の立案と実践の状況などの具体的な取り組みについて発表。 ○他職種コミュニケーション研修「チームで考えるコミュニケーション」の開催 (1月14日実施済み)	○外国人患者にも分かり易い掲示の実施 患者確認方法として診察室等の前に掲示している「患者さんに名乗っていただく」という掲示に、英語の表記を併せて記載し、患者誤認を防ぐ取組を実施する。 ○医療安全標語の募集 (1月14日～2月5日) 院内全職員から医療安全標語を募集。 ○都立病院医療安全研修 DVD の貸出 平成31年2月に行われた、薬物誤注入事故の被害者のご遺族の研修会の DVD の貸出を行うことにより、当時の事故、ご家族の思い、そしてその後の安全管理体制等を職員に学んでもらい、医療安全文化の醸成につなげる。 ○外国人対応マニュアルの改訂に伴う各種取組の実施 昨年12月の JMIP 更新を受けて作成した外国人対応マニュアルに基づき、緊急放送の多言語化等の取り組みを検討、実施。
大塚病院	○院内パトロール(2月) (1)各部門リスクマネジャー及び幹部職員を中心としたチームにより、療養や診察、処置、検査、手術等の各場面で、関係職員が適切に確認行動を行っているか、安全に配慮した環境が整備されているか等について、各部署をパトロールする。パトロールは事前に作成したチェック表に基づいて実施し、問題や課題については、改善状況を管理していく。 (2)本年度は、外国人患者への対応を重点テーマとして実施する。	○医療安全研修「外国人患者受け入れにおける医療安全」 「当院における外国人患者の実態とインシデント報告内容について」(2月21日) 講師: 当院医師、当院専従リスクマネジャー ○医療安全研修「ヒヤリハット劇場」 (日時: 2月14日 17時15分～18時15分、場所: 5階大講堂) リスクマネジメント各分科会のメンバーを中心に、多職種の職員がひとつのチームとなってヒヤリハット事例の演劇を企画、開催する。観劇する職員の視覚に訴えながら、コミュニケーションエラー等の事例の内容を共有し、また、対応策をチーム STEPPS と関連付けながら解説することでチーム力の向上を図る。	○医療安全推進週間の周知 (2月10日～2月16日) ポスター、院内放送、待合室の掲示板等を活用して、医療安全推進週間のテーマ及び取組を患者・家族等の来院者に周知し、理解を深めていただく。 ○リスクマネジメント通信(特別号)の発行(2月) 医療安全対策室より、外国人患者への対応をテーマにした特別号を発行し、医療安全意識の啓発を図る。 ○医療安全対策マニュアルの改訂(2月～3月) 国際化対応のためのマニュアル改訂を進める。

①現地取材は太字下線の取組とさせていただきます。

②取材に当たっては、事前にサービス推進部事業支援課(ダイヤルイン 03(5320)5833 都庁内線50-230、223)まで御連絡ください。

各都立病院における「医療安全推進週間」の取組(令和元年度)

区分	訓練・パトロール点検等	講演会・学習会等	その他
駒込病院	<p>○院内パトロール (2月10日～2月14日) 幹部とチーフリスクマネジャー・リスクマネジャーによる全部署パトロールを実施。医療安全マニュアル「外国人患者の受け入れに伴う留意点」、「駒込病院外国人対応院内共通マニュアル」の確認項目を追加。</p> <p>○患者確認行動ウインターキャンペーン(2月21日) 看護部リスクマネジャーによる全病棟・外来患者に患者確認行動の聞き取り調査実施。</p>	<p>○講演会「医療事故の動向と事故を起こさない取組」 (2月10日) 講師:桑原 博道(仁邦法律事務所 弁護士(所長))</p> <p>○各分科会による医療安全に係る取り組みの発表会 (2月10日～2月16日)</p>	<p>○外国人向け患者確認方法リーフレットの作成・配布 (2月～) 専任リスクマネジャー連絡会で作成した患者確認のリーフレットの英語版を作成、配布し活用する。</p> <p>○翻訳アプリ体験コーナーの設置 (2月10日～2月14日) 展示ブースを開設。翻訳アプリの使用方法体験コーナーを設置。</p>
墨東病院	<p>○医療安全パトロール及び訓練の実施 (2月10日～2月16日) チェックリストを用いた医療安全パトロール及びオリエンテーション研修に於ける患者確認行動のシミュレーションを実施。外国人患者対応に着目した確認項目を追加。</p>	<p>○医療安全セミナー「医療メディエーションについて」 (2月21日) 講師:廣井 直樹(東邦大学医学部 医学教育センター室長)</p>	<p>○院内への周知(2月10日～16日) 医療安全週間の意味と共通課題を電子カルテの掲示板・ポスターにて周知。</p> <p>○患者・家族への周知(2月10日～2月16日) テーマをもって医療安全推進週間に取組んでいることをポスターにて患者、家族へ周知するとともに患者、家族の取組への参加・協力を推進する。</p> <p>○IAレポート事例の周知(2月10日～2月16日) 必要に応じた外国人対応に係る事例の分析・紹介。</p>
多摩総合医療センター	<p>○医療安全パトロール(2月) (1) 看護分科会リスクマネジャーRMによる部署巡回 患者確認行為をチェック表用いて他者チェック実施。 (2) 医療安全対策室メンバーによる部署巡回 ノンテクニカルスキルに関連したヒヤリハット事例を紹介し共有を図る。</p>	<p>○医療安全研修 「外国人患者対応 事例から学ぶ」 (2月12日) 講師:二見 茜(東京医科歯科大学医学部附属病院国際医療部 副部長)</p>	<p>○医療安全推進週間のPR(2月10日～2月16日) 院内放送や外来などの電光掲示板で、医療安全推進週間をPR。</p> <p>○医療安全に関する標語の募集(2月10日～2月16日) 医療安全に関する内容の標語を募集し、ポスターを掲示。</p> <p>○院内への周知(2月10日～2月16日) 取組テーマを院内アナウンスし患者・職員に周知。eラーニングを活用。JMIP 受審を機に整備した体制や職場環境を院内紹介。</p>

①現地取材は太字下線の取組とさせていただきます。

②取材に当たっては、事前にサービス推進部事業支援課(ダイヤルイン 03(5320)5833 都庁内線50-230、223)まで御連絡ください。

各都立病院における「医療安全推進週間」の取組(令和元年度)

区分	訓練・パトロール点検等	講演会・学習会等	その他
神経病院	<p>○安全パトロール(2月) 看護師長、副看護師長、部門リスクマネージャーによるパトロールの実施。</p> <p>○確認行動の自己チェック・聞き取り調査(2月) 各部署において、カルテ記載時の患者確認行動の自己チェックによる振り返りを実施。内服時の患者確認行動に関して聞き取り調査。コメディカル部門において、患者確認方法の自己チェックの実施。</p>	<p>○講演会「クレームへの対応～患者参加型医療安全の推進に向けて～」(2月19日) 講師:星野智史(SOMPO リスクマネジメント株式会社)</p> <p>○勉強会「異文化に対する感受性を高めよう！」(2月14日) 医療が独自の文化を持っていることを意識し、他国の文化・習慣などその国の特徴を知ること、患者に寄り添える医療を推進する。</p>	<p>○都立病院医療安全推進週間の周知(2月10日～2月16日) ポスター掲示、院内放送にて患者・患者家族・職員へ周知する。</p> <p>○ポスターコンテスト(1月27日～2月5日) 各部署で都立病院医療安全推進週間ポスターを作成し掲示する。</p> <p>○停電時の振り返りによる環境整備とマニュアル作成(1月～2月) 停電時の問題点を整理し、環境整備とマニュアル作成を進める。</p>
小児総合医療センター	<p>○院内安全パトロール(1月24日、2月21日、3月27日) 医療安全対策室での定期パトロールの実施。</p> <p>○ブラインドチェック(1月～2月) 全病棟・外来において看護師の点滴6R 照合確認行為についての点検を実施。</p>	<p>○講演会「国際化に向けた医療安全対策～外国人患者への対応～」(2月14日) 講師:堀 成美(国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 国際診療部 医療コーディネーター)</p> <p>○静脈鎮静検査のためのライセンス講義(1月～2月) 静脈鎮静法について e-ラーニング、講義、救急対応トレーニングを実施。</p> <p>○勉強会 外部講師「モニター管理:2」(12月13日実施済み) 栄養科「食物アレルギーについて」(1月10日) 看護部「安全に使おう、インスリン」(3月13日)</p>	<p>○ポスター掲示(2月10日～3月10日) 医療者による確認行動の徹底と、患者・家族と一緒に確認に係るポスターを掲示。</p> <p>○通訳機器展示(2月10日～2月14日) 院内に通訳機器の実物を展示。</p> <p>○DVDの作成と周知(12月～1月) 6R 確認行動のビデオ作成と手順の周知。</p>
松沢病院	<p>○パトロール(2月21日) 患者確認・観察に関する内容で他部署の職員による職場パトロールを実施。パトロール後は各職場へフィードバックして改善につなげる。</p>	<p>○講演会「国際化に向けた医療安全対策」(2月12日) 講師:堀 成美(国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 国際診療部 医療コーディネーター)</p>	<p>○病院の取組紹介(2月10日～16日) 国際化に向けた医療安全推進の病院の取り組みを紹介する展示を行うことで理解を深めてもらい、患者との双方向的な協同体制を構築する。 展示内容: ① 展示場所 外来ホールや廊下、外国人患者の多い病棟等、職員だけでなく患者や家族も見られる機会のある場所。 ② アンケート調査 展示と並行して職員、患者、家族向けのアンケートを実施し、取組についての理解度の確認と意見の集積を図る。</p>

①現地取材は太字下線の取組とさせていただきます。

②取材に当たっては、事前にサービス推進部事業支援課(ダイヤルイン 03(5320)5833 都庁内線50-230、223)まで御連絡ください。